

道路に関する予算

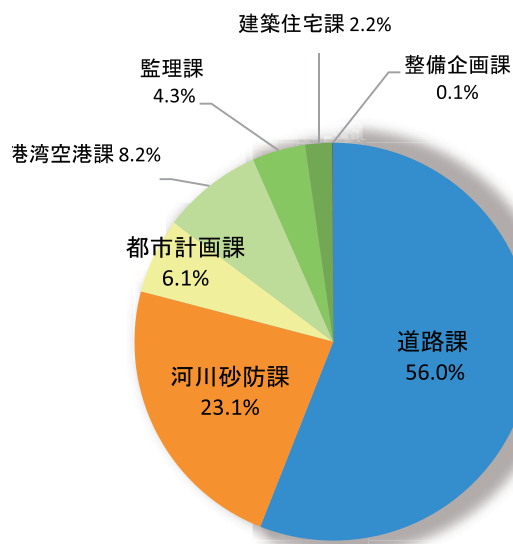
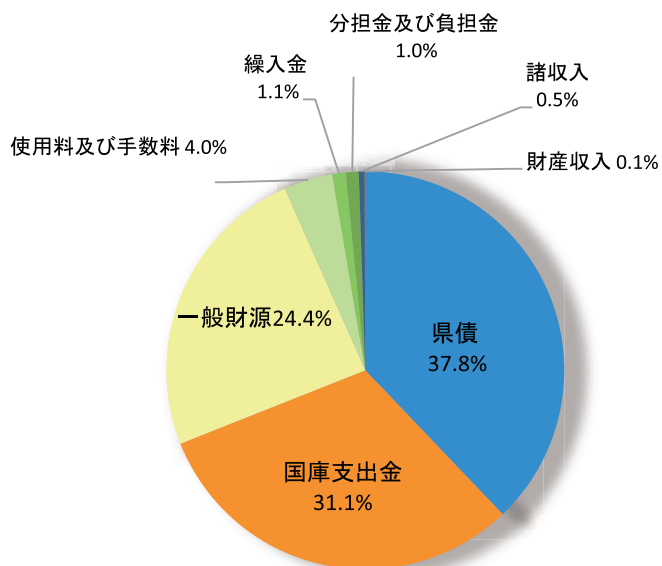
道路事業予算

今後も引き続き、青森県をとりまく社会環境の変化とともに多様化していくニーズを的確に捉えた道路行政を進めていきたいと考えています。

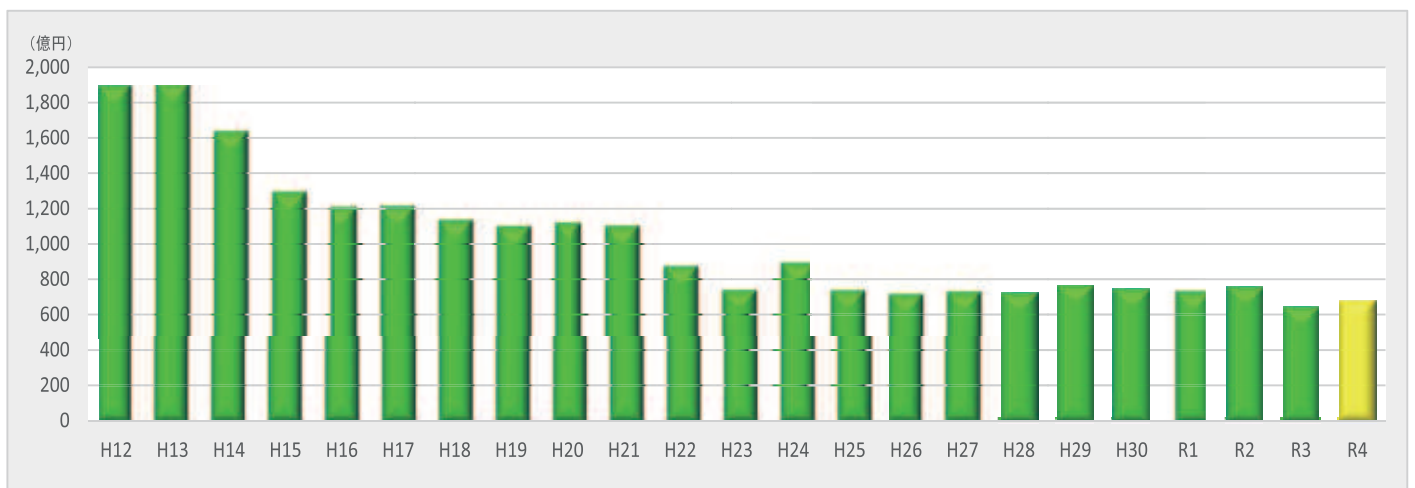
令和4年度 県土整備部一般会計予算(当初)の構成

歳入合計 66,912,933 (単位：千円)

歳出合計 66,912,933 (単位：千円)



県土整備部一般会計予算の推移



公共事業評価

青森県では、公共事業の効率性や実施過程の透明性の向上を図るため、新規箇所については事前評価、継続箇所については継続評価及び再評価、完了箇所については事後評価をそれぞれ実施しています。

公共事業の再評価は平成10年度から、事前評価及び継続評価は平成15年度から、事後評価は平成22年度から実施しています。

〔評価の方法〕

●事前及び継続評価

「社会経済情勢(必要性、有効性、優先性)」「効率性」「環境影響への配慮」の各評価項目の合計評価点数、費用便益比(B/C)などを参考に、事業種別毎の優先順位付けを行い、事業箇所毎に県の対応方針を決定します。

●再評価

事業箇所毎に「事業の進捗状況」「社会経済情勢の変化」「費用対効果分析の要因変化」「コスト削減・代替案の検討状況」「評価にあたり特に考慮すべき点(住民ニーズの把握状況、環境影響への配慮)」の5大項目の点検結果及び地域の立地特性等を踏まえて、当該事業を継続することが妥当であるかどうかを判定します。

●事後評価

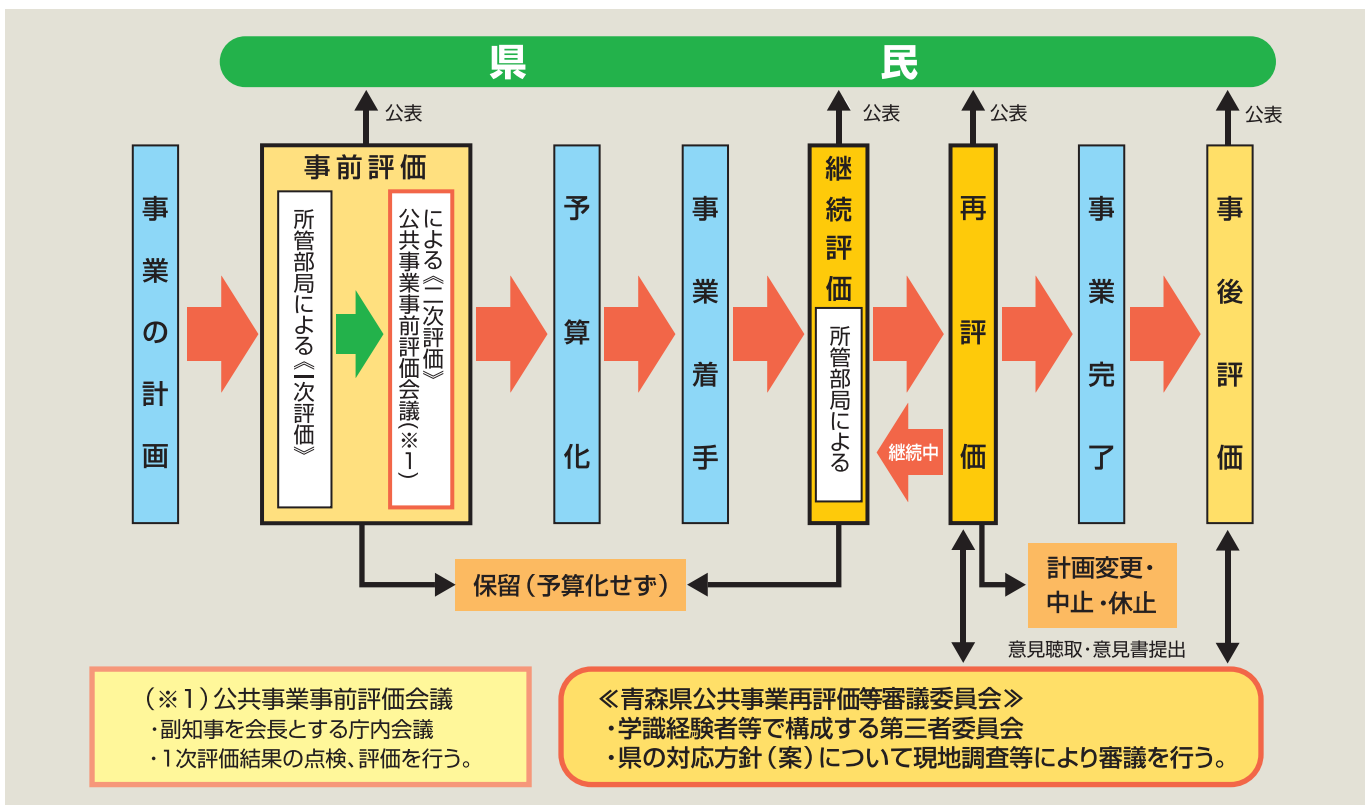
一定条件を満たす箇所について、「社会経済情勢等の変化」「費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化」「事業効果の発現状況」「事業により整備された施設の管理状況」「事業実施による環境の変化」「改善措置の必要性」「再度の事後評価の必要性」「今後に向けた留意点」という評価の視点により、同種事業の計画・調査の在り方や事業評価手法の見直し等に反映します。

〔評価の内容〕

【道路事業での公共事業評価の対象】

道路新設・改築事業
(単年度事業は除く。)

公共事業評価の流れ



各評価の時期と概要

- ◆事前評価 ……事業着手前に評価を実施する。
- ◆継続評価 ……同年度に再評価を実施した事業を除き、毎年度評価を実施する。
- ◆再評価 ……次のいずれかに該当した時期に評価を実施する。
 - ◇事業着手後、5年を経過して未着工の事業
 - ◇事業着手後、10年を経過して継続中の事業
 - ◇再評価実施後、5年を経過して継続中の事業
 - ◇社会経済情勢の急激な変化等により、再評価を行う必要が生じた事業
- ◆事後評価 ……事業完了後一定期間(5年)が経過した事業のうち、事業特性等を考慮して選定する事業、社会経済情勢の変化等により事後評価を行う必要が生じた事業について評価を実施する。

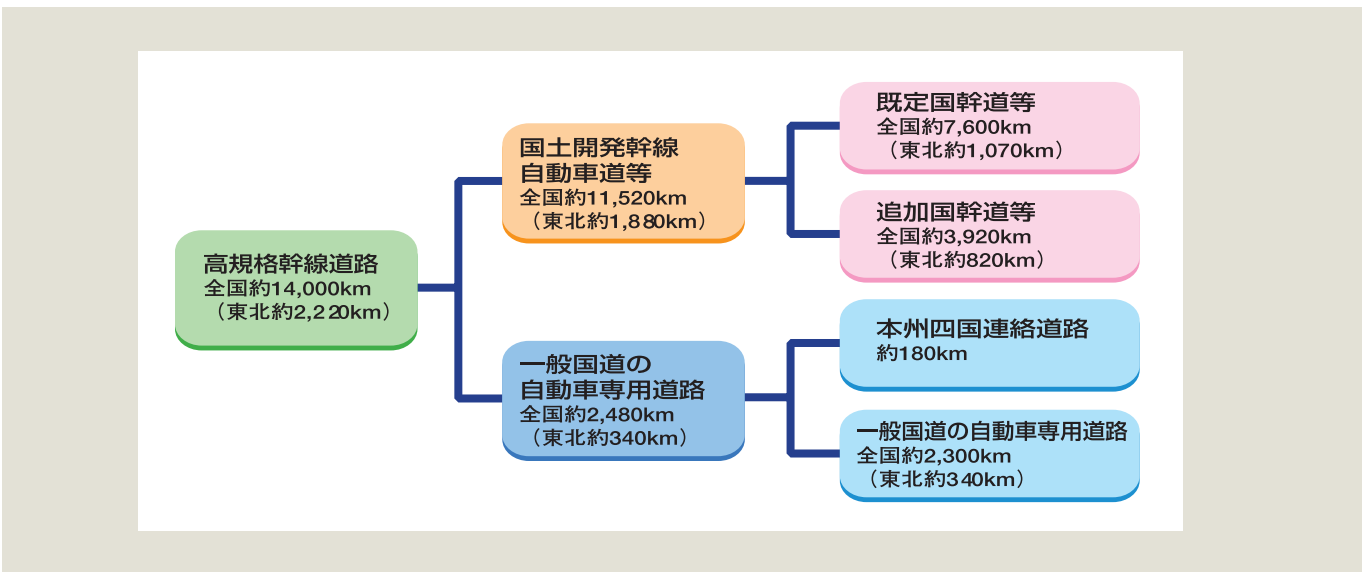
高規格幹線道路

高規格幹線道路とは…

高規格幹線道路とは、自動車の高速交通の確保を図るために必要な道路で、全国的な自動車交通網を構成する自動車専用道路です。第4次全国総合開発計画（昭和62年6月30日閣議決定）において提唱された“交流ネットワーク構想”を実現するため、「高速交通サービスの全国的な普及、主要拠点間の連絡強化」を目標とし、地方中枢・中核都市、地域の発展の核となる地方都市及びその周辺地域等からおおむね1時間程度で利用可能となるよう、14,000kmの高規格幹線道路網が定められました。

■高規格幹線道路の整備体系

高規格幹線道路の整備に当たっては、効率的な整備を図る観点から、路線の計画を勘案し、国土開発幹線自動車道等または、一般国道の自動車専用道路として同時並行的に推進することとしています。このうち、国土開発幹線自動車道等については、昭和62年9月1日の国土開発幹線自動車道建設法の一部改正が行われ、新たに3,920kmが予定路線として位置づけられました。



青森県の高規格幹線道路

令和4年4月現在

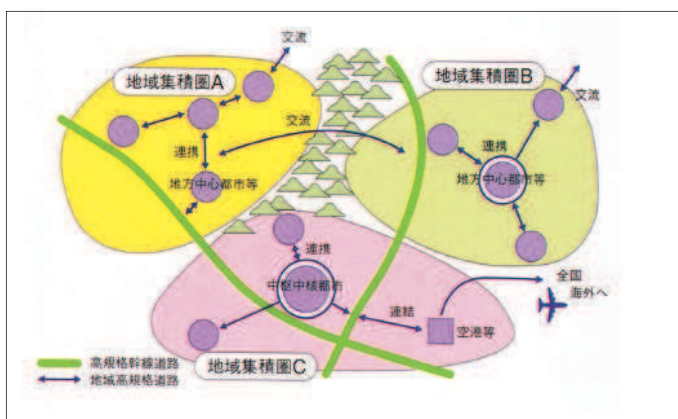
	道路名	全体延長	うち県内延長	県内状況	
国土開発幹線自動車道等 国幹道法に基づく高規格幹線道路	東北縦貫自動車道弘前線	698km	57km	全区間供用済	
	東北縦貫自動車道八戸線	167km	113km	岩手県境～八戸IC	供用済 L=14.3km
				八戸JCT～八戸北IC	供用済 L=13.2km
				八戸北IC～青森東IC	基本計画区間 L=70km
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> 有料道路 第二みちのく有料道路 供用済 L=9.7km 百石道路 供用済 L=5.2km 一般国道45号 上北道路 供用済 L=7.7km 上天間林道路 供用済 L=7.8km 天間林道路 事業中(令和4年内開通予定) L=8.3km </div>		青森東IC～青森JCT	供用済 L=15.6km		
日本海沿岸東北自動車道	322km	(一)	(県内区間については東北縦貫自動車道弘前線と重用)		
一般国道の自動車専用道路 国土交通大臣の指定に基づく高規格幹線道路	津軽自動車道	38km	38km	青森市浪岡～つがる柏IC	供用済 L=19.5km
				柏浮田道路	事業中 L=12.3km
				鱈ヶ沢道路	供用済 L=3.7km
浪岡IC～青森市浪岡				基本計画区間 L=約2km	
三陸沿岸道路	51km	20km	八戸南環状道路	供用済 L=8.6km	
			八戸南道路	供用済 L=8.7km	
			洋野階上道路(階上町～岩手県境)	供用済 L=3km	
			228km		

地域高規格道路とは…

地域高規格道路とは、高規格幹線道路と一体となって幹線道路ネットワークの軸となる道路で、60km/h以上の速度サービスを提供することを目的として、2車線以上の車線を確保し、自動車専用道路、または、これと同程度の機能を有した、質の高いサービスを提供できる道路です。

■地域の暮らしを豊かにする地域高規格道路の整備

活力ある地域づくりを実現するためには、交流の促進により、それぞれの地域が広域的に連携し、全体として実質的な集積規模の拡大を図ることが必要となっています。このため、全国的な高規格幹線道路と一体となって地域の連携を強め、集積を高める地域高規格道路の整備を推進します。



地域高規格道路は広域道路（交流促進型）に位置づけられた区間から選定されます。

青森県の地域高規格道路

令和4年4月現在

	名称	区間	延長	備考	
地域高規格道路	下北半島縦貫道路	むつ市～七戸町	約70km	むつ南バイパス	8.7km (事業中) 内1.3km供用済 令和4年度 2.1km部分供用予定)
				奥内バイパス	11.0km (事業中)
				横浜北バイパス	10.4km (事業中)
				横浜南バイパス	7.0km (事業中)
				吹越バイパス	5.8km (供用済)
				有戸北バイパス	6.3km (供用済)
				有戸バイパス	6.3km (供用済)
				野辺地バイパス	6.9km (供用済)
				野辺地七戸道路	7.1km (事業中)
				弘前黒石IC連絡道路	弘前市～黒石市
西津軽能代沿岸道路	鱒ヶ沢町～秋田県能代市	約90km(県内約60km) 約79km(候補路線除く)	候補路線		



下北半島縦貫道路 吹越バイパス



弘前黒石IC連絡道路

青森県の広域道路整備基本計画

広域道路整備基本計画とは…

「広域道路整備基本計画」は、国土全体、地域全体という広域レベルの社会交流を支え、地域の連携を促すネットワークとして高規格幹線道路の整備と合わせ、地域高規格道路網や、これらと一体的に機能する広域的な幹線道路網の整備を計画的に進めるため、関連する交通機関、交通拠点（空港、港湾、高速鉄道駅）や都市拠点等の地域拠点をはじめ、国土利用、土地利用等の整合のとれた幹線道路網計画を策定するものです。

■道路整備の目標

広域道路選定の基本的考え方

- 広域的には、地方生活圏中心都市、二次生活圏中心都市、産業拠点、観光拠点及び交通結節点を有機的に連絡し、高規格幹線道路を補完する道路網
- 都市部については、都市の機能強化を図る環状・放射道路、交通拠点間を連絡する道路

広域道路（交流促進型）の選定の基本的考え方

- ①広域集積圏相互の連携を強化する道路
- ②都市の環状道路
- ③半島地域の骨格の形成など、地域集積圏内の主要な市町村と核となる主要都市との連絡を強化する道路
- ④①～③の道路と高規格幹線道路との連絡を強化する道路
- ⑤①～④の道路と空港・新幹線駅・港湾などの交通拠点、または地域振興プロジェクトなどの産業拠点との連絡を強化する道路

地域交流促進のための将来目標

- 県都青森市と地方生活圏中心都市間
- 地方生活圏中心都市と圏域内市町村間
- 高規格道路ICへの到着時間

概ね1時間

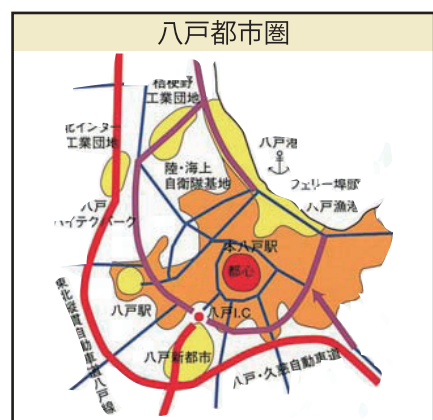
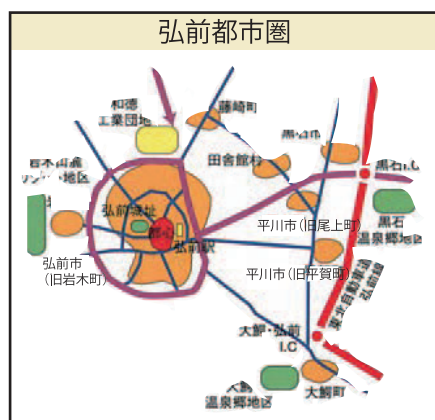
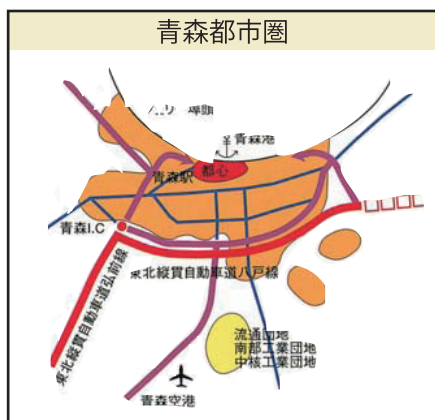


津軽自動車道（鱒ヶ沢道路）



上北自動車道（上北天間林道路）

青森県広域道路網マスタープラン

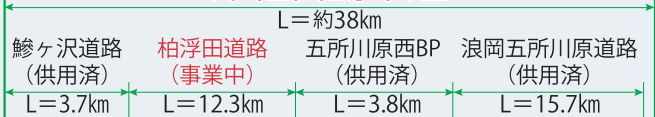


※上記は今後の道路整備のマスタープランであり、具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。

青森県主要幹線道路網

津軽海峡

津軽自動車道



整備計画区間
(供用済)
L=15.6km

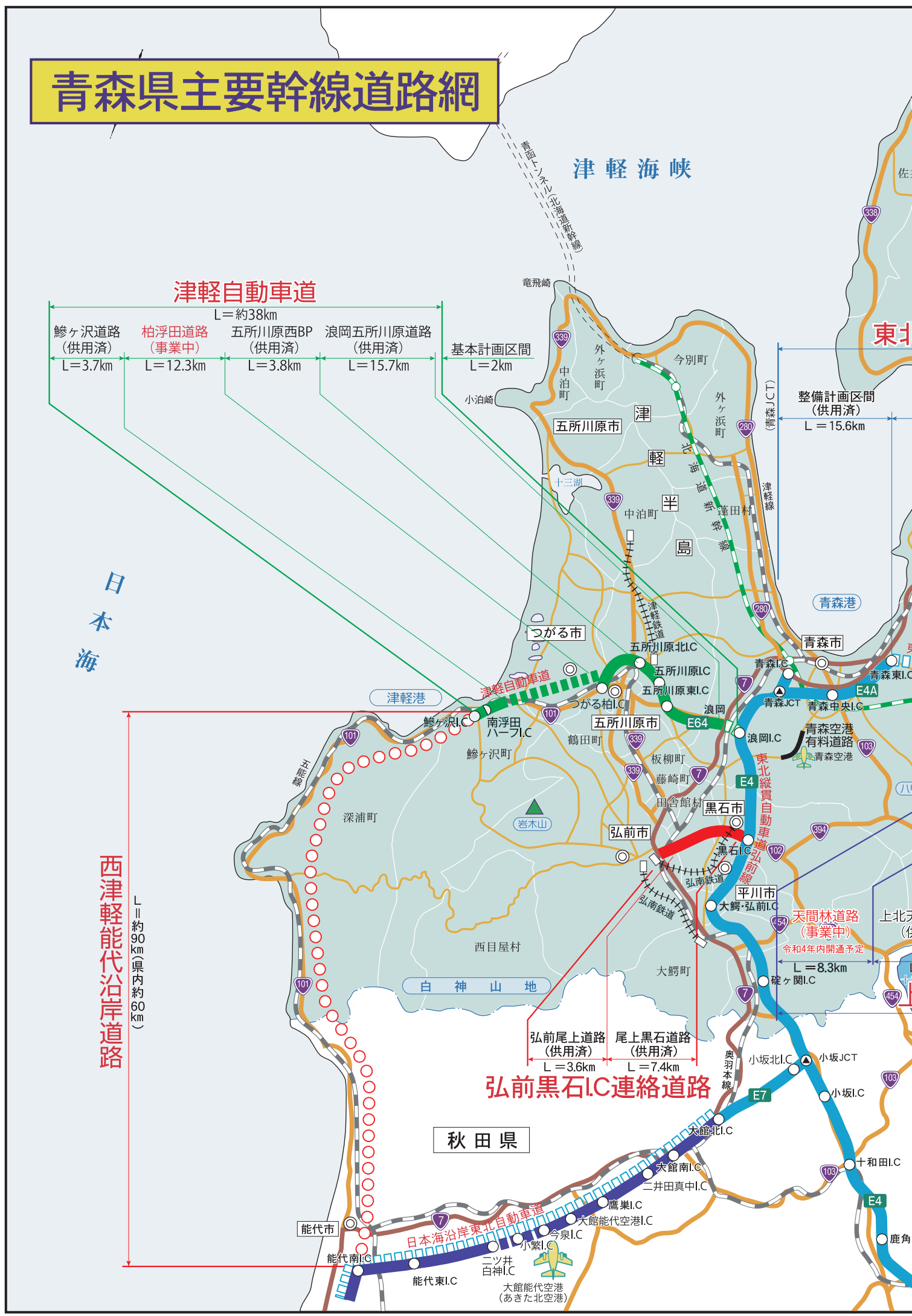
日本海

西津軽能代沿岸道路
L=約90km(県内約60km)

弘前黒石I.C連絡道路
 弘前尾上道路(供用済) L=3.6km
 尾上黒石道路(供用済) L=7.4km

秋田県

日本海沿岸東北自動車道
 大館能代空港(あきた北空港)





凡 例

高規格幹線道路	高速道供用済	
	基本計画	
	並行路線供用済	
	並行路線事業中	
	一般国道路線供用済	
	一般国道路線事業中	
地域高規格道路	一般国道路線基本計画	
	供用済	
	事業中	
その他道路	計画路線	
	候補路線	
その他道路	有料道路	
	直轄国道	
	補助国道	
	県道・その他	

※高速道とは高速自動車国道（A路線）
 ※並行路線とは高速自動車国道に並行する自動車専用道路（A'路線）
 ※一般国道路線とは一般国道自動車専用道路（B路線）

太平洋
 三陸沿岸道路
 （八戸・久慈自動車道）
 L=約51km（県内約20km）

青森のこれまでのみちづくり

普段、私たちが何気なく使っている道路は、古くは街道や隧道などといった時代から、交流、流通などの重要な施設として、その役割を担ってきました。私たちは先人の残したみちづくりの形跡を振り返り、その情熱を受け継ぎ、新たな道づくりに反映したいと考えています。

大正 9 年	● 第1次道路改良整備計画策定（8月10日）
昭和23年	● 本格的道路改良工事実施（青森三本木線・蟹田小泊港線）
昭和26年	● 蓬莱橋竣工（戦後初の永久橋）
昭和29年	● 第1次道路整備五カ年計画
昭和32年	● 青森県でガードレールを初めて採用
昭和34年	● 十三橋開通
昭和35年	● 日本初のスノーシェッド（大釈迦）完成
昭和43年	● 十和田湖おいらせライン開通。かもしかライン開通 ● 日本初の海水利用消雪パイプ設置（青森停車場線）
昭和44年	● 八甲田大橋完成 ● うみねこライン全線完成 ● さるかガーデンライン全線完成 ● 津軽よされライン全線舗装完成
昭和45年	● 津軽大橋完成 ● むつはまなすライン全線舗装完成 ● 西十和田いで湯ライン全線舗装完成
昭和46年	● 青函トンネル起工式
昭和47年	● 十和田ゴールドライン全線舗装完成
昭和48年	● 白萩ライン全線舗装完成
昭和49年	● 国道101号全線舗装完成 ● 八戸港線新渡橋完成
昭和51年	● やまなみライン全線舗装完成 ● 八戸大橋開通 ● 津軽中山ライン全線舗装完成 ● 津軽あすなろライン全線舗装完成
昭和52年	● 青森浪岡線全線舗装完成
昭和53年	● 海峡ライン開通
昭和54年	● 東北縦貫自動車道（大鰐・弘前IC～青森IC間）開通 ● 十三湖大橋架替完成
昭和55年	● みちのく有料道路開通 ● 東北縦貫自動車道弘前線（碓ヶ関IC～大鰐・弘前IC間）開通
昭和59年	● 竜泊ライン全面開通
昭和60年	● 青森中央大橋有料道路開通 ● 青函トンネル本坑貫通
昭和61年	● 東北縦貫自動車道弘前線全面開通（県内分） ● 東北縦貫自動車道八戸線（一戸IC～八戸IC間）開通
昭和62年	● 新青森空港開港 ● 青森空港有料道路開通 ● 青函トンネル開通 ● 第二みちのく有料道路着工
昭和63年	● 竜泊ライン全面舗装
平成元年	● 東北縦貫自動車道八戸線（安代JCT～一戸IC間）開通
平成 2 年	● 国道280号（塩越バイパス）完成
平成 3 年	● 津軽自動車道（浪岡町～五所川原市）、八戸・久慈自動車道（八戸市根城～妙）整備計画区間に格上げ ● 津軽自動車道着工（県事業） ● 八戸・久慈自動車道着工 ● 国道338号（牛滝～野平バイパス）完成 ● （主）夏泊公園線（浅所工区）[新雷電橋]完成

平成 4 年	● 国道103号、394号追加指定 ● 第二みちのく有料道路開通
平成 5 年	● 第11次道路整備五箇年計画発足（76.0兆円） ● 津軽自動車道が国直轄事業へ移行 ● 国道7号古川跨線橋全面開通（直轄事業） ● 国道280号内真部バイパス完成
平成 6 年	● 地域高規格道路候補路線として西津軽能代沿岸道路が、計画路線として下北半島縦貫道路（国道279号）・弘前黒石IC連絡道路（国道102号）が指定 ● 国道338号（鷹架バイパス）完成
平成 7 年	● 下北半島縦貫道路（有戸北バイパス）、弘前黒石IC連絡道路が調査区間に指定 ● 下北半島縦貫道路（野辺地バイパス・有戸バイパス）が整備区間に指定 ● 国道279号（正津川バイパス）完成 ● 国道394号（城ヶ倉バイパス）[城ヶ倉大橋]完成 ● （主）八戸百石線（開運橋）[4車拡幅]完成
平成 8 年	● 国道101号大和田橋（鯉ヶ沢バイパス）完成 ● （主）八戸三沢線（尻内橋）完成 ● （一）大泉姥苅線（栄橋）完成 ● （一）鶴田五所川原自転車道線完成 ● 弘前黒石IC連絡道路（弘前尾上道路）が整備区間に指定
平成 9 年	● 国道102号（奥入瀬バイパス）完成 ● 国道103号（横内バイパス）完成 ● 国道338号栗山大橋（むつバイパス）完成 ● 国道339号（鶴田～五所川原バイパス）完成 ● （主）八戸環状線（沢里工区）[沢里橋]完成 ● （主）鯉ヶ沢蟹田線（やまなみトンネル）完成 ～交流ふれあい事業～
平成10年	● 新道路整備五箇年計画発足（78.0兆円） ● 弘前黒石IC連絡道路（尾上黒石道路）が整備区間に指定 ● 下北縦貫道路（吹越バイパス）が調査区間に指定 ● 国道102号（葛川バイパス）完成 ● （一）弘前平賀線（新大豊橋）完成～交流ふれあい事業～
平成11年	● 下北半島縦貫道路（むつ南バイパス）が調査区間に、（有戸北バイパス）が整備区間に指定 ● 国道102号弘南大橋（弘前尾上道路）完成 ● 国道340号八戸拡幅（電線共同溝）完成 ● （主）鯉ヶ沢蟹田線（大平～今泉工区）完成
平成12年	● 八戸・久慈自動車道（八戸市～階上町）が整備計画区間に格上げ ● 国道102号（弘前尾上道路）完成 ● 国道339号（小泊山Ⅱ・Ⅲ期拡幅）完成 ● 国道394号（南中野バイパス）完成 ● 国道338号（むつバイパス）完成 ● 国道280号（内真部～蓬田バイパス）部分供用 ● 国道102号（豊岡バイパス）完成 ● 主要地方道大鰐浪岡線（大坊～吹上）完成 ● 一般県道弘前平賀線（新里～大光寺）完成

青森県の道路ベスト5

橋梁延長ランキング・ベスト5		R2.12.31 現在					
橋名	路線名	位置	河川名等	橋長(m)	幅員(m)	供用年	形式
1	八戸大橋	(臨)白銀北沼線	八戸市 八戸港	1,323.7	19.5	S51	鋼箱桁橋
2	青森ベイブリッジ	(臨)2号線	青森市 青森港	1,219.0	25.0	H4	PC斜張橋
3	青森高架橋	国道7号	青森市 JR津軽線他	993.8	10.0	S47	単純PCボス テンT桁等
4	さるこざわ 猿子沢大橋	国道338号	六ヶ所村 老部川	675.0	16.8	H15	鋼桁橋
5	沼館大橋	(市)沼館下長線	八戸市 馬淵川	641.0	19.8	H22	PC箱桁橋



- 平成13年 ●本省再編（国土交通省）スタート
●県組織改革（県土整備部道路課）スタート
●国道280号（野田バイパス）完成
●国道339号（釜泊）
●主要地方道三沢十和田線（七百バイパス）部分供用
●一般県道福山五所川原線（石岡バイパス）完成
- 平成14年 ●県組織改革（県土整備事務所スタート）
●国道101号（鯨ヶ沢バイパス）完成
●国道280号
●一般国道338号（尾駸バイパス）完成
●主要地方道岩崎西目屋弘前線（東目屋バイパス）部分供用
●主要地方道五所川原浪岡線（花岡大橋）完成
●主要地方道五所川原岩木線（高杉バイパス）完成
●一般県道関ヶ平五代線（岩木橋）完成
●津軽自動車道（浪岡IC～五所川原東IC）完成
- 平成15年 ●県組織改革（庁内グループ制スタート）
●東北縦貫自動車道八戸線（岩渡～諏訪沢）完成
●下北半島縦貫道路（むつ南バイパス）が整備区間に指定
●主要地方道十和田三沢線（滝沢～戸来工区）完成
●一般県道小友板柳停車場線（津軽りんご大橋）完成
●都市計画道路白銀市川環状線及び主要地方道八戸三沢線（碓田～上市川工区）完成
- 平成16年 ●八戸・久慈自動車道（八戸是川IC～八戸南IC）完成
●弘前黒石IC連絡道路（尾上黒石道路）完成
●下北半島縦貫道路（有戸バイパス）完成
●下北半島縦貫道路（野辺地バイパス）部分供用
●鯨ヶ沢蟹田線（菰樋工区）完成
●五戸下田停車場線（三本木工区）完成
●東北縦貫自動車道八戸線（青森自動車道 救急車退出路）供用
- 平成17年 ●下北半島縦貫道路（野辺地バイパス）完成
●主要地方道青森浪岡線（高田バイパス）完成
●弘前環状線（清瀬橋）完成
●八戸環状線（市川町工区）完成
●都市計画道路下白銀町福村線 暫定2車線供用
- 平成18年 ●一般国道103号（宇樽部バイパス）完成
●一般国道454号（正法寺バイパス）完成
●一般国道454号（扇田バイパス）完成
●主要地方道八戸野辺地線（市川2工区）完成
●都市計画道路下白銀町福村線（完成）
●主要地方道青森浪岡線（青森空港立体駐車場）全面供用
- 平成19年 ●県組織改革（全域で地域県民局スタート）
●八戸・久慈自動車道（八戸南IC～種差海岸階上岳IC）完成
●国道101号（追良瀬バイパス）完成
●国道101号（田野沢バイパス）完成
●国道338号（大間バイパス）完成
●国道339号（柘榴バイパス）完成
●主要地方道岩崎西目屋弘前線（ダムサイト迂回路）完成
●下北半島縦貫道路（野辺地バイパス救急車退出路）供用
●津軽自動車道（五所川原東IC～五所川原北IC）完成
●主要地方道青森代田十和田線（法量工区）完成
- 平成20年 ●下北半島縦貫道路（吹越バイパス）が整備区間に指定
●主要地方道弘前柏線（桑野木田工区）完成
●国道339号（五所川原北バイパス）完成
●主要地方道八戸三沢線（張田Ⅱ期バイパス）完成
●国道338号（宇曾利バイパス）完成
●都市計画道路弘前黒石線完成
●主要地方道弘前岳鯨ヶ沢線（宮地工区）完成

- 平成21年 ●主要地方道岩崎西目屋弘前線（村元工区）完成
●一般県道桑野木田南広森線（柴田工区）完成
●主要地方道川内佐井線（佐井工区）完成
●国道340号（泥障作Ⅱ期バイパス）完成
●都市計画道路犬落瀬金矢線完成
- 平成22年 ●国道101号（北金ヶ沢バイパス）完成
●主要地方道大鰐浪岡線（乳井工区）完成
●国道338号（長後バイパス）完成
●主要地方道青森環状野内線（細越バイパス）完成
●一般県道南部田子線（道ノ上工区）完成
●国道280号（蓬田～蟹田バイパス）Ⅰ期工区完成
●一般県道松野木姥苅線（福岡工区）完成
●主要地方道大鰐浪岡線（アップル大橋）完成
●都市計画道路弘前宮地線完成
- 平成23年 ●主要地方道岩崎西目屋弘前線（村市バイパス）完成
●都市計画道路内環状線（石江工区）完成
- 平成24年 ●下北半島縦貫道路（有戸北バイパス）完成
●主要地方道夏泊公園線（浦田～茂浦工区）完成
●国道338号（白糠バイパスⅠ期工区）完成
- 平成25年 ●国道45号（八戸南道路）完成
●国道45号（上北道路）完成
●下北半島縦貫道路（横浜南バイパス）が整備区間に指定
- 平成26年 ●主要地方道八戸環状線（糠塚工区）完成
●国道45号（八戸南環状道路）完成
●主要地方道岩崎西目屋弘前線（津軽ダム付替）全線完成
●国道339号（五所川原北バイパス）部分供用
●主要地方道青森浪岡線（八ツ役工区）完成
●津軽自動車道（五所川原西バイパス）完成
- 平成27年 ●都市計画道路白銀市川環状線（中居林工区）完成
●国道454号（豊間内工区）完成
●主要地方道五所川原岩木線（掛落林工区）完成
●一般県道常海橋銀線（上常海橋～福館工区）完成
- 平成28年 ●下北半島縦貫道路（横浜北バイパス）が整備区間に指定
●国道101号（鯨ヶ沢道路）部分供用
●都市計画道路中央町金矢線 完成
●主要地方道東北横浜線（室ノ久保工区）完成
- 平成29年 ●国道280号（蓬田～蟹田バイパス）部分供用
●下北半島縦貫道路（吹越バイパス）完成
- 平成30年 ●国道394号（榎林バイパス）部分供用
●国道45号（上北天間林道路）完成
●津軽自動車道（鯨ヶ沢道路）完成
- 平成31(令和元年) ●下北半島縦貫道路（むつ南バイパス）部分供用
- 令和2年 ●国道45号（洋野階上道路）完成
●主要地方道五所川原車力線（福浦～車力工区）完成
●一般県道相馬常磐野線（大秋工区）完成
●国道338号（砂子又工区）完成
●国道279号（二枚橋工区）完成
- 令和3年 ●国道338号（高瀬川第二橋）完成

トンネル延長ランキング・ベスト5 R2.12.31 現在

	トンネル名	路線名	地名	延長	車道幅員/有効高	建設年次
1	みちのく	後平馬屋尻線	七戸町	3,178.0m	6.5/4.7m	S55
2	坂梨	東北縦貫自動車道	平川市	1,502.0m*	7.0/4.5m	S61
3	泊・白糠	国道338号	六ヶ所村 東通村	1,237.0m	6.0/4.7m	H24
4	宇樽部	国道103号	十和田市	1,145.0m	6.5/4.6m	H18
5	是川	国道45号 (八戸南環状道路)	八戸市	973.0m	7.0/4.7m	H25

*全長4,265.0mの内、青森県分（1,502.0m）、秋田県分（2,763.0m）

みちのくトンネル



■ ホームページ・SNSでの情報提供

○ 青森の道路情報満載サイトでござる！ ○

以下のサイトでご覧になれます！ <http://www.koutsu-aomori.com>

青森県幹線道路協議会とNPO法人青森ITSクラブが連携し、青森県内の道路に関する各種情報を『青森みち情報』という名前で情報提供しています。安全に道路を利用して頂くための参考情報としてパソコン・携帯でご活用下さい。

青森県道路情報サイト

8みち情報

当ホームページは、安全に道路を利用して頂くための参考情報として、青森県内の規制情報やライブカメラによる道路状況を提供するものです。道路状況は気象により変動することがありますので、十分注意して運転してください

提供：青森県幹線道路協議会
運営：NPO法人青森ITSクラブ

緊急規制情報（通行止め）

※災害や雪による緊急の通行止めが発生した場合に信号が点滅します。予め予定されている工事規制や冬期規制は反映されません。※通行止めが1週間程度以上継続した場合、信号の点滅は解消されます。

※この情報について 06月11日11時31分 現在 [更新](#)

通行止め 通行止め 通行止め

現在の警報・注意報

平成30年6月10日 10時23分 現在

	警報			注意報		
	大雨	洪水	暴風	大雨	洪水	強風
東青津軽						
北五津軽						
西津軽						
中津軽						
下北						
三八						
上北						

県内の気象情報

主な提供情報

- 青森県内の国道・県道においての雪や災害による緊急規制（通行止め）情報
- ライブカメラ情報
- 渋滞情報（青森市、弘前市、八戸市）
※(公財)日本道路交通情報センター
- 公共交通情報
(バス、鉄道、航空、フェリーなど)
- 気象情報（青森県内の警報・注意報）
- 冬期閉鎖路線情報
(冬期間のみ提供しております。)

○ 最新の道路情報をゲット！ ○

Twitter(ツイッター)で道路情報を発信しています！

青森県道路課
42 件のツイート

青森県道路課
@aomoriken_douro

青森県道路課の公式アカウントです。県で管理する道路の通行規制情報等をお知らせします。なお、本アカウントでは情報発信のみを行うこととしており、本アカウントにお寄せいただいたご意見・ご要望には対応いたしません。

会社・社会サービス @ 青森県青森市 @ prof.aomori@g22y.sosiki/kenbu/...
2022年1月からTwitterを利用しています

フォロー中 3,066 フォロワー

サイト ツイートと返信 メディア 写真

青森県道路課 @aomoriken_douro · 10分
【通行注意】2月21日10時現在、#青森県内国道において、#降雪 による#低気圧と#吹雪だまりの発生しております。本日は降雪しながらの対応のため、通行の際にはご注意ください。特に大型車はスタック防止のため、チェーンの装着または圧固をお願いします。
#青森空港

最新の道路情報をリアルタイムで入手可能となるよう、Twitter(ツイッター)を開設しました。(令和4年1月～)

- 下のQRコードを読み込んでアクセスしてください。
- 「青森県道路課」アカウントをフォローしてください。
- アカウント通知(ベルマーク)をオンにすれば、自動で通知が届きます。

- アカウント名「青森県道路課」
https://twitter.com/aomoriken_douro



はじめに

青森県を取り巻く社会経済環境は、人口減少と少子化、労働力不足、2025年に訪れる超高齢化時代、グローバル化の更なる進展など、大きく変化しています。また、道路行政に求められるニーズは年々多様化し、これに呼応するきめ細やかな施策の展開が求められています。

このような状況の下、県が平成30年12月に策定した青森県基本計画「選ばれる青森」への挑戦において掲げた、2030年までにめざす姿である「生活創造社会」の実現に向け、道路課では、「経済を回す」ための基盤づくりを担う幹線道路ネットワーク整備促進、安心して快適に暮らせる生活環境づくりを担う歩道整備及び流・融雪溝をはじめとする雪対策、災害に強い地域づくりを担う斜面の防災対策及び橋梁の耐震性確保等を推進します。さらには安全・安心な県土づくりを進めるため、既存ストックの計画的な維持管理と更新を進めます。

人口減少社会にあっても、県民の誰もが、この青森の地で安心して暮らしていくことができる持続可能な地域づくりを着実に進めていくためには、「生業」と「生活」が循環する「経済を回す」仕組みづくりが重要です。このめざす姿の実現に向かって青い森のみちづくりを進めていきます。

● 2030年のめざす姿の具体像

「生業（なりわい）」と「生活」が好循環する地域へ
～世界が認める「青森ブランド」の確立～

このめざす姿が想定する2030年の青森県の具体像について、分野別に例示すると次のようになります。

産業・雇用分野

本県と国内外をつなぐ交通・物流ネットワークの拡大を生かし、青森県産品の販路拡大や「あおり発」の製品開発、観光産業が「経済を回す」けん引役として外貨の獲得をめざすとともに、新たな「しごと」が数多く創出されていること。

安全・安心、健康分野

県民の命と暮らしを守ることを最優先にした様々な災害や危機への対策がなされ安全・安心で快適に暮らすことができるとともに、若者が結婚の希望をかなえ、安心して子どもを産み育てられる環境づくりと健康・長生きで活動的に暮らしていくために支え合い、共に生きる仕組みづくりの推進をめざすこと。

環境分野

県民が青森県の豊かな自然と共生しながら保全し活用していく大切さを認識し、3Rやごみ削減などの取り組みの拡大や、省エネ行動の促進と地域の特性を生かした再生可能エネルギーの適正な活用をめざすこと。

教育、人づくり分野

世界を視野に活躍できる地域の人材を育成し、若者や女性など多様な人材がリーダーとして活躍できる社会をめざすとともに、生涯を通じて、学びの機会と継続的にスポーツに親しむ環境を整えること。



青森県基本計画「選ばれる青森」への挑戦は青森県ホームページでご覧頂けます。

<http://www.pref.aomori.lg.jp/kensei/seisaku/plan2019.html>

■ 道路に関する情報提供（雪道安全マップ）

雪道安全マップとは・・・

冬期間閉鎖になる道路の情報や、雪道走行の注意点、除雪に関する問い合わせ先などが掲載されている冬には欠かせないマップです。

○ 雪道安全マップ紹介サイト ○

以下のサイトでご覧になれます！

<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/doro/yukimitianzen-map.html>



■ 青森県の橋梁アセットマネジメント事業

○ 橋梁アセットマネジメント事業紹介サイト ○

以下のサイトでご覧になれます！

<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/doro/kyouryou-asset>

